

2017年11月17日

各 位

株式会社 三井住友銀行

株式会社メディカル・コンシェルジュの「S M B C なでしこ私募債」買受けについて

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：高島 誠）は、株式会社メディカル・コンシェルジュ（代表取締役社長：磯野 晴崇）の発行する「S M B C なでしこ私募債」を買受け致しました。

「S M B C なでしこ私募債」は、私募債買受け時にお客さまの女性活躍推進の取組状況を独自の基準で“見える化”（ ）し、現状の取組状況の分析や今後の課題、その課題への取組事例などをご提供させて頂く商品です。

今回対象となりました、株式会社メディカル・コンシェルジュに対する診断結果は、今後、女性活躍が期待できる「女性活躍のグロース企業」となりました。

特に、株式会社メディカル・コンシェルジュでは、以下のような取組と実績を有しておられます。

女性管理職比率は 18.1%、2016 年 2 月には課長職の上に、上級課長職（1 名）を新たに設け、初の女性上級課長職が誕生。

女性社員が主体的に、産休・育休・復帰の手順等を整備したリーフレットを作成し、産休を取得予定の女性社員に対して配布。

誕生日の前後に休める誕生日休暇や、夏季休暇以外の時期（11 月）でも夏季休暇が取得できるよう「シーズンプラス」制度を導入し、有給休暇の取得を推進。

さらに同社では、今後のさらなる女性活躍推進に向けて、経営トップが、「女性が家庭生活と職業生活を両立できる、働きやすい職場作り」を宣言し、具体的な取組の進化に向けた目標として、

・2020 年までに女性管理職割合 30%
をコミットしておられます。

三井住友銀行では、「S M B C なでしこ私募債」により、お客さまの女性活躍推進に向けた取組を、金融を通じて応援してまいります。



同社で活躍する女性従業員たちのようす

() “見える化”については、基準の客観性および信頼性を確保するため、本分野で豊富な知見を有する株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：瀧崎 正弘）に業務を委託しております。

以 上

このニュースリリースは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。